

コロナ禍三年ぶりのイベント開催

コロナ感染拡大が収束せず県下でも3000人を越える感染者数の発表に慣れと神経の麻痺に驚く事もなく日常茶飯事と捉えてしまう人々が多く見えるのではないかと思います。行事開催につきましても紆余曲折、最終的に自治会長会・まち協の判断で開催の運びとなりました。これまでは、お盆の16日に開催でしたが、今年からは、祝日「山の日」へと日程変更を致しました。当初考えておりました参加人数「250名」を下回る190名の参加と一抹の寂しさはありましたが、育成会の花火等もあり若い世代の参加者が多く見受けられました。花澤正美協議会会長の力強い開会の言葉【短い時間ですが、皆さん楽しんで踊りや花火を鑑賞して下さい】に続き、竹上真人松阪市長・野口県議・赤塚市議からの祝辞に続き、辻育成会長の司会で盆踊りが始まりました。



嬉野音頭から防災音頭まで

密を避ける観点から時間を短縮し、参加者の検温・消毒・マスク着用を徹底しての開催で実施しました。嬉野音頭から燃えて嬉野、きよしのズンドコ節、新しく取り入れた防災音頭を順番に踊って頂きました。防災音頭は、5日（金）に寺田純子先生をお招きし、自治会長はじめ関係者参加の下、教えて頂きました。当日11日（木）にもご参加いただきました。以前は、踊りの輪が二重、三重と盛会でしたが、今回は踊り手が少なく一重のみと寂しい限りでした。休憩を挟み再度踊っていただき最後の方は、子供たちの参加も多く盛り上がりました。観戦するのではなく踊りの輪に全員が入って踊ってくれば違ったものになると思います。コロナ禍で多くの制約を受ける中、無事行事が遂行出来ました事は、感謝の気持ちで一杯です。

踊って見える方にお話を伺うと、マスク着用では長い時間動くことが出来ないので交代要員があれば良いが、参加者が少ないので今後の行事等については一考して欲しいとの言葉が返ってきました。



育成会イベント大盛況

今年の育成会は、的入れゲーム・射的・お菓子つりゲームを子供たちにカードを配り順番に挑戦させて賞品をゲットするのに夢中でした。保護者を含め60名余りが参加してくれました。お土産にはベビーカステラをもらい子供たちは大満足！



また、見事な打ち上げ花火とナイアガラの滝に皆さん喜んでいただきました。事前の準備をしていただくスタッフの方々のご苦労は大変なものがありました。大学生の杉本君や振興局の駒田課長にもお手伝いをいただき本当にありがとうございました。

令和4年度盆踊り大会へのご厚志掲載（敬称略）

今年も多くの企業、個人様からご厚志をいただき盆踊り大会の運営に寄与いただき誠にありがとうございました。

嬉野カトリックの家・ガムスター（株）・ケー・アイ技術（株）

坂井モータース・（株） 正田食品松阪工場・中島医院 中島将博

中郷郵便局長・中郷長生会・中郷自治会長会・西川電気 西川俊暖

ヨネダオートサービス・濱口博子



敬老記念品の配布について（お知らせ）

9月19日（月・敬老の日）

令和4年7月1日現在で

75才以上になられた方にお届けさせて戴きます

今年も敬老事業は行わず、記念品をお届けする事となりました。自治会長を中心にお届けいたしますので、ご理解の程お願いします。